

スポット専用スプレーガン

ニュー オレノ 5 (ファイブ) ・ 8 (エイト)

取扱説明書

I. ご使用方法

吹きつけ塗装面の良否はスプレーガンの取扱により左右されます。
性能を十分に発揮させる為には正しくご使用下さい。

1. スプレーガンと塗料カップ、空気ホースはスパナによりしっかり取付けて下さい。
2. 吹付圧力は 0.5～2.0 kgf/cm²が標準です。
3. 吹付距離は塗料粘度・性質により異なりますが、5～15cmが適当です。またスプレーガンの運行は必ず塗面に直角に保ち水平に運行するのが大切です。
4. 吹付空気圧力は、スプレーガン上部の圧力計⑩を見ながら、スプレーガン下部の空気量調節弁セット⑮で行います。

ご注意・・・ご使用前は必ず空気量調節弁セット⑮を一杯に締めてからエアホースを接続して下さい、最大値 4 kgf/cm²の微圧圧力計を使用しておりますので、故障の原因となります。

5. 塗料噴出量の調節は塗料調節器セット⑦で行います。塗料調節器セット⑦のレバーを前面にある目盛板⑧の数字に合わせ、右へいっぱい廻します（目盛0）と塗料は噴出しなくなります。逆に左へ廻しますと、徐々に噴出量が増加し、レバーいっぱいまで全開（目盛6）になります。
6. パターンの調節はパターン調節弁セット⑯で行います。右へいっぱい廻しますと丸吹パターンになります。逆に左へ廻しますと、徐々に平吹パターンになります。

II. 保守・点検

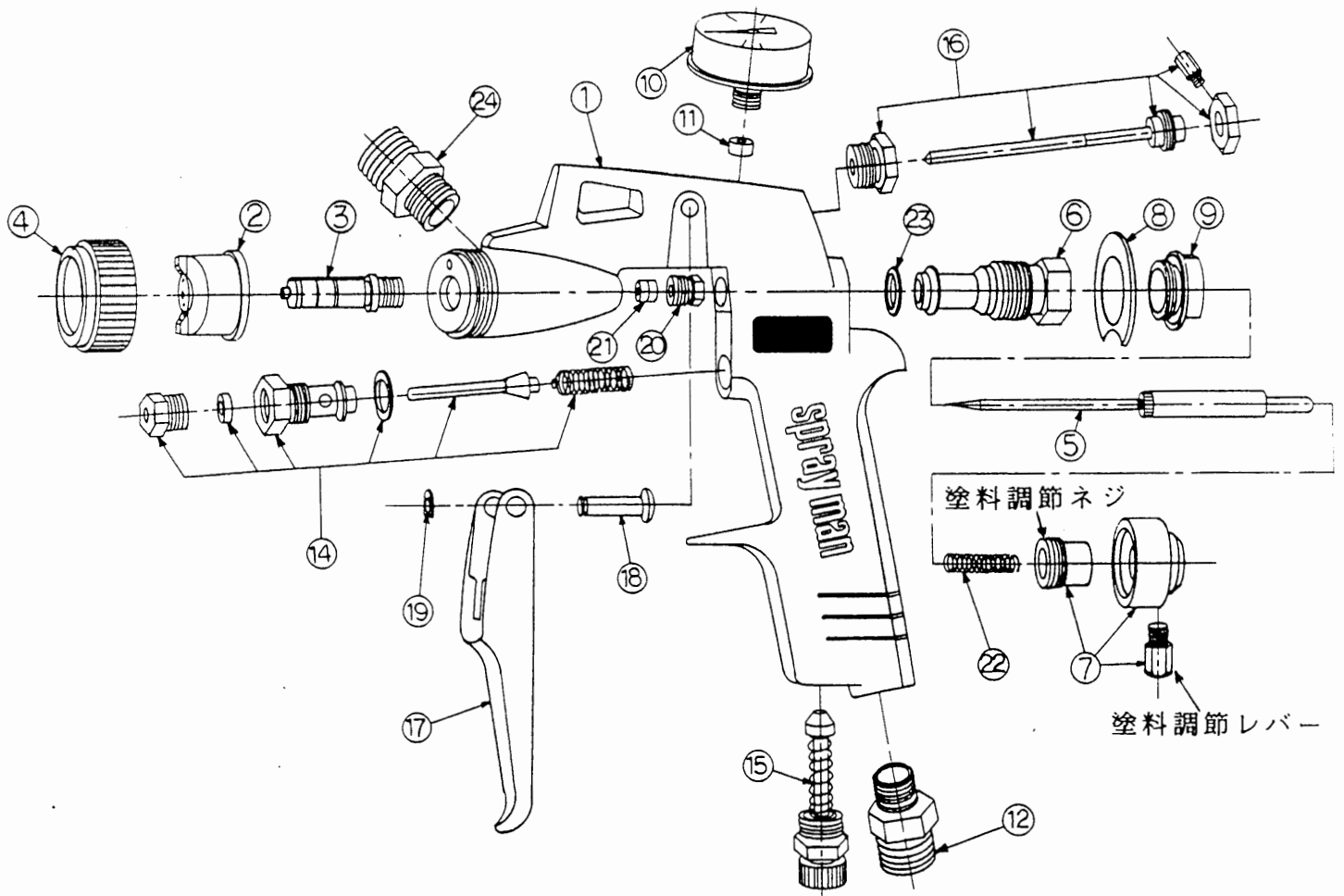
スプレーガンの性能を永く維持するため、また次の使用に備えるためには使用後の手入れがぜひとも必要です。

1. カップに残っている塗料を別な容器に移し、カップに少量溶剤を入れてブラシで内外面を落とした後、吹付の要領で溶剤を噴出させる。この作業を2～3回繰返しますとスプレーガンとカップの塗料回路がきれいに洗浄できます。
2. 空気キャップ②塗料ノズル③及びニップル④に付着している塗料は溶剤に浸しブラシで洗い落して下さい。又洗浄する際に傷をつけない様にして下さい。

ご注意・・・ガンウォシャー（自動洗浄機）等、ガン全体のお手入れをする時は必ず空気圧力計⑩を外してから行って下さい、圧力計の故障の原因となります。又、ガンウォシャー（自動洗浄機）を使用される場合は、洗浄ノズルをエア回路につながないで下さい。エア回路に塗料カス等が入ると、正常な使用が出来なくなります。

3. ニードルパッキン・弁パッキンには洗浄後必ず注油して下さい。
4. 空気キャップ②をセットする時は、塗料ノズル③先端を空気キャップ中心穴に沿うようにしてキャップナット④で締付けて下さい。
5. ニードル弁⑤・塗料調節弁セット⑦の部品交換もしくは分解組立をする場合には塗料調節ネジを一杯に締め込んだ時に、塗料調節レバーが目盛0にくるようにロックして下さい。

進勇商事株式会社



部 品 表

No.	品 名	No.	品 名	No.	品 名
1	ガン本体	7	塗料調節器セット	17	引金
2	空気キャップ 5ファイブ用	8	目盛板	18	引金ピン
2	” 8 イ吋用	9	塗料調節ガイド	19	Eリング
3	塗料ノズル 5ファイブ用	10	圧力計	20	ニードルパッキン締付ナット
3	” 8 イ吋用	11	パッキン	21	ニードルパッキン
4	空気キャップナット	12	空気ニップル	22	ニードルスプリング
5	ニードル弁セット 5ファイブ用	14	空気弁セット	23	ニードルリングガスケット
5	” 8 イ吋用	15	空気量調節弁セット	24	塗料ニップル
6	ニードルシリンダー	16	パターン調節弁セット		